

## 令和3年度 農業科（ハイテク農芸科）

教科	農業	科目	栽培技術	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書							
副教材等	「作物」「野菜」「果樹」「草花」（いずれも実教出版）						

## 1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

作物、野菜、果樹、草花などの栽培や生産、利用に関する基礎的、共通的な知識、技術について、座学や実習を通して学習します。また、内容は「農業科学」が知識習得を重視するのに対して、この科目では実際の技術面を重視します。

## 2 学習の到達目標

- ・ 農業に関する基礎的な知識と技術を習得する。
- ・ 科学的思考力と問題解決能力を伸ばし、農業の各分野で活用する能力と態度を育てる。

## 3 学習評価（評価規準と評価方法）

観 点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	園芸植物そのものや、その栽培育成、生産基盤である農場の構成や維持管理、安全性について興味・関心を持ち、科学的に捉えて合理的に解決しようとする実践的な態度を身に付けている。	園芸植物の栽培育成や農場の構成や維持管理安全性などについて、科学的考える習慣を身に付け、判断しようとしている。また、これらの諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的な知識と技術を基に、課題を適切に解決するとともにまとめることができる。	園芸植物の栽培育成や農場の構成や維持管理、安全性などについて、基礎的な技術を身に付け、活用することができる。	園芸植物の栽培育成や農場の構成や維持管理などについて、基礎的な知識を身に付け、農業及び農業生産を科学的に理解している。
評 価 方 法	学習状況の観察 ノートの記述 実習記録帳 レポート、発表 自己評価 等	学習状況の観察 ノートの記述 実習記録帳 レポート、発表 自己・相互評価 等	学習状況の観察 ノートの記述 実習記録帳 レポート、発表 実技テストの結果 自己・相互評価 等	学習状況の観察 ノートの記述 実習記録帳 レポート、発表
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりとともに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

#### 4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	農場管理技術	○農場管理技術 ・農地の管理技術 ・育苗技術 ・水の管理技術 ・作物管理技術 ・病虫害防除技術 ・雑草防除技術 ・土づくりの技術 ・安全確保	○	○	○	○	a:農場管理技術について、興味関心を持つ。 b:農場管理技術について科学的に考え理解し、課題を説明できる。 c:農場管理技術を身に付け実践できる。 d:農場管理技術について科学的な知識を身に付け、理論的に理解している。	授業観察 ノート レポート 実習記録帳 自己・相互評価
2学期	各作物に付随する管理技術	○作物・野菜・果樹・草花それぞれの栽培や利用、安全確保に関する専門的な技術	○	○	○	○	a:各作物の栽培や利用、安全に関する特徴的な技術について興味関心を持っている。 b:各作物の栽培や利用、安全に関する特徴的な技術について深く思考し判断し表現できる。 c:各作物の栽培や利用、安全に関する特徴的な技術を身に付け、活用できる。 d:各作物の栽培や利用、安全に関する特徴的な技術に関する知識を身に付け技術との関係を理解している。	授業観察 ノート レポート 実習記録帳 自己・相互評価 実技テストの結果
3学期	各作物に付随する管理技術	○作物・野菜・果樹・草花それぞれの栽培や利用、安全確保に関する専門的な技術	○	○	○	○	a:各作物の栽培や利用、安全に関する特徴的な技術について興味関心を持っている。 b:各作物の栽培や利用、安全に関する特徴的な技術について深く思考し判断し表現できる。 c:各作物の栽培や利用、安全に関する特徴的な技術を身に付け、活用できる。 d:各作物の栽培や利用、安全に関する特徴的な技術に関する知識を身に付け技術との関係を理解している。	授業観察 ノート レポート 実習記録帳 発表 自己・相互評価

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度      b:思考・判断・表現  
c:技能      d:知識・理解

※ 原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。